

各賞の表彰

一般社団法人日本ゴム協会

☆名誉会員推戴

日本ゴム協会定款第5条第1項・第2項および本会名誉会員推薦規定に基づき名誉会員に推戴する。

元会長 井上 隆 氏

氏は理事・副会長・会長など歴任され、本会の発展に貢献された。IRC 2005 YOKOHAMA の開催時には本会の会長を務められ、さらにはプログラム委員長として日本に誘致した国際ゴム技術会議を成功に導くなどご尽力いただいた。これらの功績は多大である。

日本ゴム協会定款第5条第2項・第3項および本会名誉会員推薦規定に基づき名誉会員に推戴する。

元九州支部長 藤 道治 氏

氏は九州支部長・理事など歴任され、本会の発展に貢献された。永年にわたり、ゴム練り研究分科会の主査を務められ、また日本ゴム協会誌の編集委員として本会の活動にご尽力いただいた。これらの功績は多大である。

日本ゴム協会定款第5条第1項・第2項および本会名誉会員推薦規定に基づき名誉会員に推戴する。

元会長 古川 睦久 氏

氏は理事・副会長・会長など歴任され、本会の発展に貢献された。九州で開催された国際エラストマーセミナー・夏期講座・年次大会・エラストマー討論会、そして IRC 2016 Kitakyushu では顧問としてご尽力いただいた。これらの功績は多大である。

日本ゴム協会定款第5条第1項・第2項および本会名誉会員推薦規定に基づき名誉会員に推戴する。

元会長 山口 幸一 氏

氏は、関西支部長・副会長・会長など歴任され、本会の発展に貢献された。IRC 85 KYOTO では接遇を担当され、IRC 95 KOBE においては広報委員長として阪神淡路大震災直後の混乱期を乗り切ったの開催にご尽力いただいた。これらの功績は多大である。

☆第31回日本ゴム協会賞

業績の名称：マテリアルサイエンスの活用によるシューズの高機能化

受賞者：株式会社アシックス

原野 健一 氏
立石 純一郎 氏
森安 健太 氏
坂本 将規 氏
西脇 剛史 氏

業績の名称：熱可塑性エラストマーナノコンポジットの諸物性と構造に関する研究

受賞者：愛知工業大学

山田 英介 氏

☆第57回ゴム技術有功賞

受賞該当者なし

☆第 66 回優秀論文賞

受賞論文：加硫過程におけるゴム中での気泡発生機構の解明

受賞者：横浜ゴム株式会社

佐藤 有二 氏

受賞論文：パルス法 NMR によるイソプレンゴムの状態評価と破壊特性の予測

受賞者：岡山県工業技術センター

岩路 仁 氏

石田 拓也 氏

☆第 74 回ゴム技術進歩賞

研究課題：耐熱性天然加硫ゴム

受賞者：一般財団法人化学物質評価研究機構

八木原 創 氏

☆第 11 回日本ゴム協会科学技術奨励賞

研究の名称：天然ゴムラテックスナノ粒子の薬理特性と生体組織工学への展開

受賞者：豊田工業大学

岡本 正巳 氏

☆第 12 回 CERI 若手奨励賞

研究の名称：液晶ポリウレタンエラストマーの創製と熱応答性に関する研究

受賞者：TOYO TIRE 株式会社

長谷川 裕希 氏

☆第 10 回ブリヂストンソフトマテリアルフロンティア賞

フロンティア賞

研究の名称：精密重合法を利用した立体規則性ポリマーブラシの開発

受賞者：大阪工業大学

平井 智康 氏

奨励賞

研究の名称：ソフトな高分子材料の階層構造による新しいフォトニックデバイスの創製

受賞者：東京理科大学

古海 誓一 氏

研究の名称：ワユーレ天然ゴムとタンポポ天然ゴムの伸長結晶化に関する研究

受賞者：京都工芸繊維大学

Junkong Preeyanuch 氏